

プロジェクト報告書

団体名 社会福祉法人子供の家 あすなる荘

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

自己と自己の尊厳を見つめるための自立支援行事

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

自立援助ホームにおいて行事処遇に関する公的支援は得られず、今までは自己予算と旅費に関しては寮生からの会費で行事運営を行っていた。行事は非日常的な環境を通して自己を見つめ直し、自立への重圧の軽減とこれからの生きる力にも繋がると期待できるため、自立援助ホームだからこそ切実にその必要性を感じる。が、予算上、寮生の自己負担で営むことも少なくないため、不安定な収入で生活を営む児童は参加したくても経済的な理由で諦めざるを得ないこともしばしばある。これらを含め、安定した行事運営のため、申請する。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

あすなる荘での一年間の行事としてクリスマス会、夏と冬宿泊行事、お正月会、成人お祝い会、誕生日会、自立お祝い会、歓迎会等を行っている。

クリスマス会は12月に行い、寮生とともに宿直スタッフ、実習生等、今までお世話になった方、そして卒園生を招き、祝うことで、お互い支え合うことへの有難さと繋がりを大事にする行事である。夏と冬に宿泊行事を行い、非日常からの刺激を通して生活での多様な思考と様々な場面でのステップアップのために生きる力を育てることを目的として行っている。大晦日から元日にかけてのお正月会ではゆったりとした雰囲気の中で、新しい年への期待、誓い、目標を立てる機会としたい。成人お祝い会、誕生日会、自立お祝い会、それぞれ寮生の予定に合せ、その都度行う。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

メイン行事である旅行へのアプローチにおいて旅費の全額負担が実現できたのでプロジェクトの目的に沿い、収入の不安定な子が消極的にならないように配慮でき、思いっきり楽しめました。その都度行う行事に関しても金銭的な不安でなく、寮生及びスタッフ共がどう楽しく送れるかを優先的に考えることができ、より心に残る行事として仕上げることができました。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

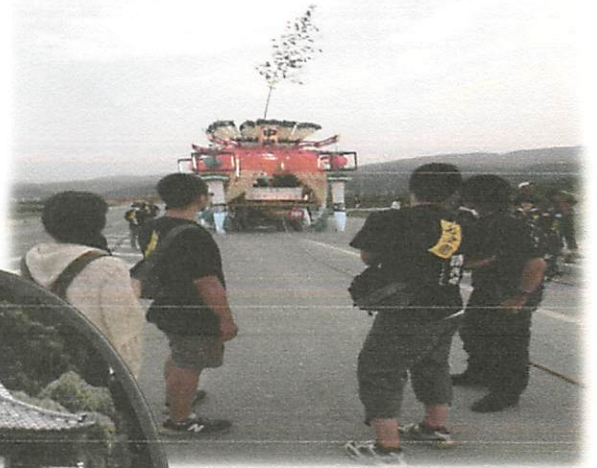
自己負担での旅行を営むしかない現状で参加できない子がいることに悔しさを覚えていました。しかし、今回の助成事業を通して全員参加できたこと、お互いが共有できる思い出が作れたこと、非日常的な環境だからこそ聞ける本音、自立、人生への思い等を分かち合うことができました。日常、非日常での行事の全てが寮生の中で次のステージのための糧となることができましたと思います。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり ・ 特になし

8月6日~8日 陸前高田



12月21日 クリスマス会



2月21日~22日 箱根

